

2019-3-28

川崎重工業株式会社

東芝エネルギーシステムズ株式会社

中型蒸気タービン分野における川崎重工と東芝エネルギーシステムズとの協業について  
— 高効率かつコスト競争力のある蒸気タービンを拡販 —

---

川崎重工業株式会社（以下、川崎重工）と東芝エネルギーシステムズ株式会社（以下、東芝エネルギーシステムズ）は、事業用火力発電所や産業用自家発電所向け中型蒸気タービンの供給について協業する運びになりました。本日から国内外で販売活動を開始します。

世界的な再生可能エネルギーの導入拡大の流れを受け、火力発電向け蒸気タービン市場の主流は、大容量帯から300MW級以下の中小容量帯へのシフトが進んでいます。また、従来中小容量向け蒸気タービンに求められていたコスト競争力や事業用、産業用といった様々な用途への適応性に加え、蒸気条件の向上や再熱サイクル化などによる高効率化、電力供給の調整力向上のニーズも高まっています。

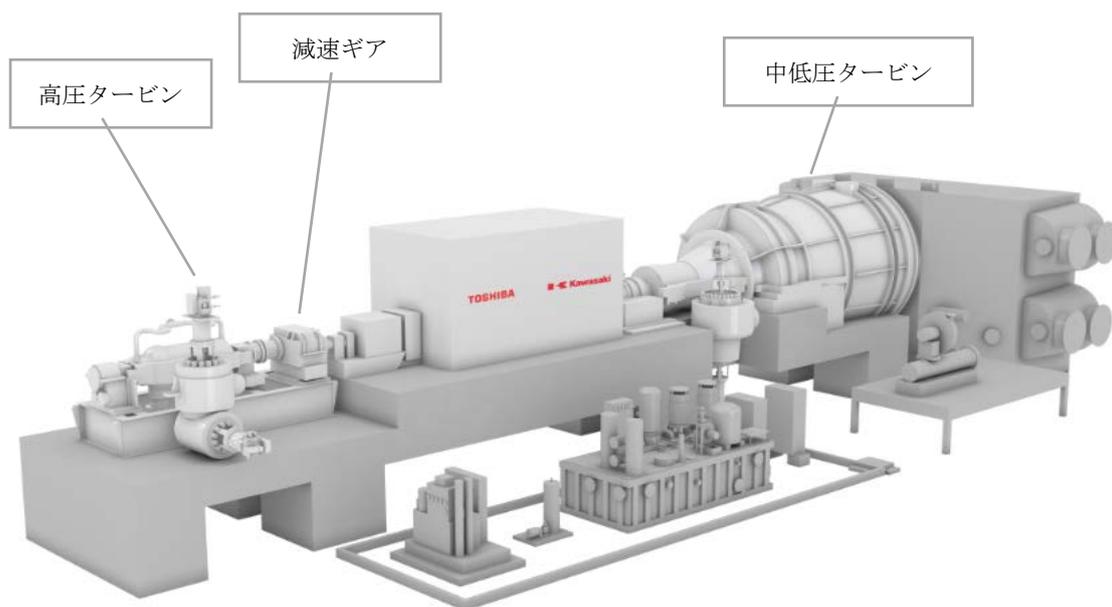
このような背景を受けて、両社は、東芝エネルギーシステムズが有する事業用火力発電所向け蒸気タービンの製造で培ってきた材料技術や信頼性技術と、川崎重工が有する船舶用や自家発電用蒸気タービンの製造で培ってきた多様な仕様や柔軟な運用に応えるコンパクトな高速タービン技術やパッケージ化技術を組み合わせた蒸気タービンを共同で開発する検討を進めてまいりました。両社は高効率かつコスト競争力のある100～200MW級の中型蒸気タービンについて、両社のサプライチェーンを相互に有効活用して製造・販売します。

高圧タービンと減速ギアなどを川崎重工が、中低圧タービンなどを東芝エネルギーシステムズが供給し、両社はそれぞれの販売網を通じてグローバルに中型蒸気タービンの販売拡大を目指します。

東芝エネルギーシステムズは、これまで長年培ってきた火力発電設備における世界トップレベルの知見・技術力を基に、市場の変化に柔軟に対応し、これからも電力の安定供給と環境負荷低減に貢献していきます。

川崎重工は、産業用蒸気タービンの導入で培った個別ニーズに対応する能力を基に、協業による事業シナジーを追究することにより、効率的なエネルギー利用につながるエネルギー・環境ビジネスの積極的展開を目指します。

両社が販売する中型蒸気タービンのイメージ図



本資料についてのお問い合わせ先：

東芝エネルギーシステムズ株式会社

E S 戦略室 コミュニケーション担当 高瀬・加来 TEL 044 (331) 7200

川崎重工業株式会社

コーポレートコミュニケーション部

パブリシティ課 山下 TEL 03 (3435) 2130